

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

ひろしまけん
広島県における安全な市街地の形成

ひろしまけん ひろしまし くれし たけはらし みはらし おのみちし ふくやまし ふちゅうし
広島県・広島市・呉市・竹原市・三原市・尾道市・福山市・府中市・
みよしし しょうばらし おおたけし ひがしひろしまし はつかいちし あきたかたし えたじまし
三次市・庄原市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・
ふちゅうちょう かいたちょう くまのちょう さかちょう おおさきかみじまちょう じんせきこうげんちょう
府中町・海田町・熊野町・坂町・大崎上島町・神石高原町

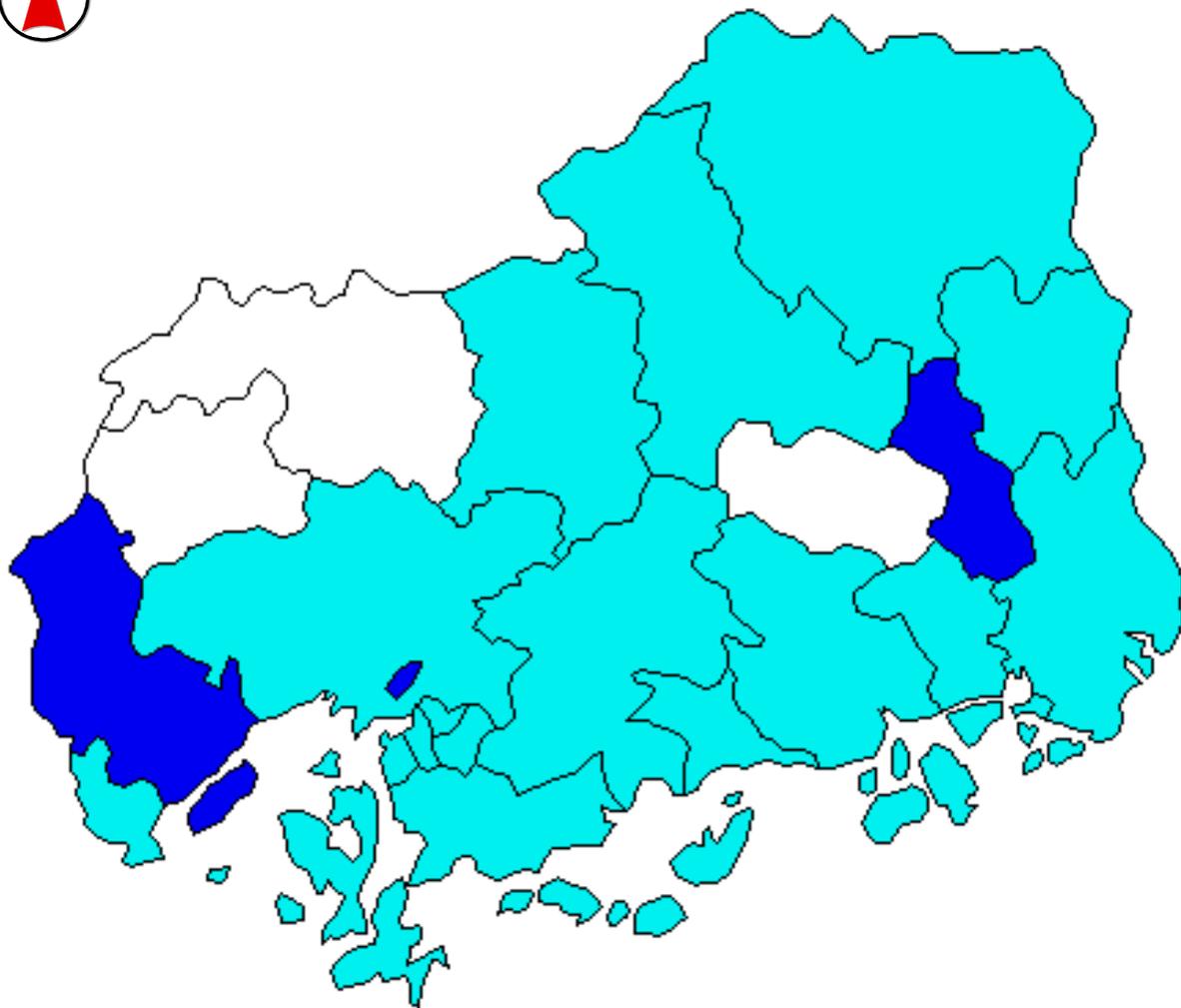
平成22年11月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

計画の名称	1 広島県における安全な市街地の形成																														
計画の期間	平成22年度 ～ 平成27年度（6年間）					交付対象	広島県・広島市・呉市・竹原市・三原市・尾道市・福山市・府中市・三次市・庄原市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・府中町・海田町・熊野町・坂町・大崎上島町・神石高原町																								
計画の目標	住宅・建築物の耐震化等を行うことにより、安全で安心できるまちづくりを実現する。																														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 広島県内における耐震性が確保された住宅の割合 広島県内における耐震性が確保された建築物の割合 広島県内における指定道路図，調書が作成された割合 																														
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数(戸)) / (全住宅(戸)) (%)</td> <td>74.3% (H20)</td> <td>—</td> <td>90.0%</td> <td rowspan="3">※中間目標は任意</td> </tr> <tr> <td>固定資産データや事業実施状況をもとに算出する。 (建築物の耐震化率) = (耐震性が確保された建築物数(棟)) / (全建築物(棟)) (%)</td> <td>82.5% (H21)</td> <td>—</td> <td>90.0%</td> </tr> <tr> <td>指定道路図，調書が作成された市町村数をもとに算出する。 (指定道路図，調書作成割合) = (指定道路図，調書が作成された市町村数) / (都市計画区域を含む市町村数(20)) (%)</td> <td>0.0% (H22)</td> <td>—</td> <td>50.0% (H25末)</td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)	住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数(戸)) / (全住宅(戸)) (%)	74.3% (H20)	—	90.0%	※中間目標は任意	固定資産データや事業実施状況をもとに算出する。 (建築物の耐震化率) = (耐震性が確保された建築物数(棟)) / (全建築物(棟)) (%)	82.5% (H21)	—	90.0%	指定道路図，調書が作成された市町村数をもとに算出する。 (指定道路図，調書作成割合) = (指定道路図，調書が作成された市町村数) / (都市計画区域を含む市町村数(20)) (%)	0.0% (H22)	—	50.0% (H25末)
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																											
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)																												
住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数(戸)) / (全住宅(戸)) (%)	74.3% (H20)	—	90.0%	※中間目標は任意																											
固定資産データや事業実施状況をもとに算出する。 (建築物の耐震化率) = (耐震性が確保された建築物数(棟)) / (全建築物(棟)) (%)	82.5% (H21)	—	90.0%																												
指定道路図，調書が作成された市町村数をもとに算出する。 (指定道路図，調書作成割合) = (指定道路図，調書が作成された市町村数) / (都市計画区域を含む市町村数(20)) (%)	0.0% (H22)	—	50.0% (H25末)																												
全体事業費	合計 (A+B+C)	4807百万円	A	4782百万円	B	C	25百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.5%																						
交付対象事業																															
A 基幹事業																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考																
								H22	H23	H24	H25	H26	H27																		
1-A1-1	住宅	一般	県/市町	直/間	公共/個人	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断/耐震改修の実施等・広島県全域							4,553																	
1-A1-2	住宅	一般	県/市町	直接	公共	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅等の実施・広島県全域							229																	
合計													4,782																		
B 関連社会資本整備事業																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考														
										H22	H23	H24	H25	H26	H27																
合計																															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																				
C 効果促進事業																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考														
										H22	H23	H24	H25	H26	H27																
1-C1-1	住宅	一般	府中町	直/間	公共/団体	施設整備等	防犯灯整備事業等	防犯灯の整備等	府中町							25															
合計													25																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																				
1-C1-1	防犯灯・街路灯の整備等を行うことで歩行や自転車通行の安全性を確保し、安全・安心なまちづくりを実現する。																														

(図面) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

計画の名称	1 広島県における安全な市街地の形成		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成27年度 (6年間)	交付対象	広島県・広島市・呉市・竹原市・三原市・尾道市・福山市・府中市・三次市・庄原市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・府中町・海田町・熊野町・坂町・大崎上島町・神石高原町



- 安全ストックのみ
- 安全ストック+狭あい道路

※広島県の実施範囲は広島県全域、市町の実施範囲は図のとおり



耐震改修工事



アスベスト調査・除却



がけ地近接等危険住宅移転事業



施工前(狭あいな道路)



施工後(拡幅整備を実施)

狭あい道路整備等促進事業

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 広島県における安全な市街地の形成

事業主体名:

広島県・広島県・広島市・呉市・竹原市・三原市・尾道市・福山市・府中市・三次市・庄原市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・府中町・海田町・熊野町・坂町・大崎上島町・神石高原町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が耐震改修促進計画と適合している。	○
②地域の耐震施策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③地域防災の観点から重要度の高い課題に取り組む内容となっている。 (該当するものに○) ア 耐震に関する普及啓発 イ 耐震診断(住宅・建築物) ウ 耐震改修(住宅・建築物) エ アスベスト(調査・除去) オ がけ地近接危険住宅移転 カ 狭あい道路整備(ソフト・ハード) キ その他(地域の実情に応じた重要性の高い課題を記入)	○
④数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
②指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
③事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
④地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②地域防災に関する機運がある。	○
③事業実施のための環境整備が図られている。	○